

松島中学校 P T A 会則

第 1 章 総則

(名称及び事務局)

第 1 条 本会は、松島中学校 P T A と称し、事務局を松島中学校内におく。

(目的)

第 2 条 本会は家庭、学校及び地域社会が一体となって、松島中学校生徒の健全育成を図るとともに、会員の教養を高め、家庭・学校・地域社会の教育力の向上に努めることを目的とする。

(方針と事業)

第 3 条 本会は前条の目的を達成するために、よい教育環境をめざして、会員相互の教養の向上と家庭生活の改善を図り、次の事業を行う。

- (1) 会員相互の教養の向上、研修に関すること。
- (2) 生徒の健全育成・福利厚生に関すること。
- (3) 生徒の健全育成に関すること。学校・生徒の教育環境向上に関すること。
- (4) 生徒の教育環境向上に関すること。学校教育の向上・振興に関すること。
- (5) 他団体との連絡協調に関すること。
- (6) その他、会の発展に寄与すると認められたこと。

第 2 章 組織

(会員)

第 4 条 本会は松島中学校に在籍する生徒の保護者、またはこれに代わる者及び松島中学校の教職員をもって組織する。

(会費)

第 5 条 本会の会員は、会費を納めるものとする。会費は年額 ~~3,500 円~~ とする。
、総会によって決定する。

(役員)

第 6 条 本会に次の役員をおく。

会 長 (1 名) 副会長 (~~2 名~~ 3 名 : 上天 P 担当 1 名、郡市 P 担当 1 名、県 P 担当 1 名) 家庭教育部長 (1 名) 書 記 (~~2 1 名~~) 顧 問 (~~1 名~~) 会計 (P 1 名、T 1 名) 会計監査委員 (1 名) 学校代表 (教頭) 各学年委員長 (各 1 名) 各常任委員長 : 地区委員長・厚生美化委員長・体育委員長 (各 1 名)

- 2 本会の役員の任期は 1 年とする。ただし再任を妨げない。なお任期が過ぎても後任者が決定されるまでは、その職にあるものとする。役員の任期が終了しない間に欠員が生じた場合には、本部役員会・運営委員会にて選出補充し、文章にして会員に知らせ、承認を得る。ただし、その任期は、前任者の残存期間とする。
- 3 役員の選出は、推薦委員会において会員の中から候補者を選考し、運営委員会 (第 10 条で規定) の同意を得てこれを決定する。ただし、会長候補については、

推薦された副会長候補の中から同意を得て決定する。副会長の各担当については、決定後3名の副会長の協議による。なお、各学年委員長、地区委員長・厚生美化委員長・体育委員長については、所属委員の互選（会則第11条）とする。

~~4 推薦委員会は、会長、副会長、家庭教育部長、地区委員で組織し、互選により推薦委員長を選出する。~~

推薦委員会は、各学級の学年委員と地区委員及び学校代表1名（教頭）により構成し、正副委員長をおく。正副委員長は、委員の互選による。

5 本会に顧問をおく。顧問は校長とする。

~~5~~ 6 役員の職務は次のとする。

（1）会長は会を代表し、一切の会務を処理する総括するとともに、必要に応じて本部役員会、運営委員会を招集する。

（2）副会長は会長を補佐し担当する業務を遂行するとともに、会長不在のときは職務を代行する。

（3）家庭教育部長は、会長・副会長とともに県P連・市P連と連携し、会員の資質の向上並びに教育講演会、家庭教育学級等の研修の充実に努める。

（4）書記は総会及びその他の会議の記録を作成し、また会長より委嘱された会務を処理する。

（5）会計は、本会の活動に係る経費の運用計画をたて、執行する。会の収入支出を記録し、証拠書類を保管し、会計簿を備え要求に応じ会員の閲覧に供し、年次総会において決算報告する。

（6）会計監査委員は、会の会計を学期ごとに年度末に監査し、結果をPTA総会にて報告する。

（7）各委員長は、第11条に定める取組を推進するため、会員及び所属委員の意図を尊重し、会の運営、連絡調整を図る。

（常任委員）

第7条 本会に地区委員、厚生美化委員、体育委員の3つの常任委員会と学級委員を置く。

2 常任委員は各地区から選出する。学級委員は、学級より選出する。

第3章 会議

（総会）

第8条 総会は本会の最高議決機関であり、会長が招集し、出席会員の中から議長を選んで以下のことを行う。

（1）活動報告・活動計画の検討と承認。

（2）予算・決算の審議と承認。

（3）役員の報告と承認。

（4）会則の改正。

（5）その他の重要事項の審議。

2 総会は定期総会と臨時総会とし、定期総会は年度始に開催する。年度始の総会では、前年度の活動と決算の報告承認・新年度の事業計画および予算の審議と承認、会則の改正等をおこなう。~~臨時総会は、会長、役員会、各委員会、または会員の十分の一以上の要求によって開くことができる。~~

3 総会の定足数は、全会員の2分の1以上（委任状を含む）とし、議事は出席者の過半数の賛成で決定する。~~ただし定足数には委任状も認める。会則改廃は、出席者の3分の2以上の承認によるものとする。~~

4 総会の議事進行は、出席会員の中から選ばれた議長が務める。

（本部役員会）

第9条 本会に本部役員会を置く。本部役員会は、会長・副会長・家庭教育部長・書記・会計並びに学校代表（教頭）及び顧問（校長）で構成し、PTA活動の企画の任にあたる。~~する。本部役員会は、会長の招集で開催し、必要に応じて校長を出席させることができる。~~

（運営委員会）

第10条 運営委員会は、総会に次ぐ議決機関であり、その構成委員は会長・副会長・家庭教育部長・書記・会計、と校長、および常任委員長、学年委員長並びに学校代表（教頭）及び顧問（校長）とし、~~会長の招集司会で以下の任務を行う。会務に留意しPTA活動の運営にあたる。~~

（1） 総会で決定された事項を実行する。

（2） 緊急事項はその都度審議処理して、事後の総会に報告し、承認を得るものとする。

（3） 活動計画・予算案などを検討して総会に提出する。

~~2 運営委員会は会長が必要と認めたとき、又は運営委員会の3分の1以上から請求があった場合に開催する。~~

~~2-3~~ 運営委員会は次期役員成立までその任務を続ける。

~~3-4~~ 運営委員会は次年度当初における常任委員会の成立を助ける。

（常任委員会及び学級委員会）

第11条 本会目的達成のため、次の常任委員会及び学級委員会を置き、各委員会の取組を行う。常任委員会の定数については、別に細則を定める。

（1）地区委員会

イ 生徒の生活・交通等の指導と非行化防止の活動を進める。

ロ 各地区の長としての役割を持つ。

ハ 生徒の校外生活の向上を図る。

（2）厚生美化委員会

イ 健康問題（食事・保健衛生・体育など）や美化・学校給食問題の学習を進めるとともに、改善の努力をする。

~~ロ 教育講演会、研修旅行、家庭教育学級等の研修を役員との協力のもとに行~~

~~う。~~

ハ 学校の美化及び学校の環境対策について必要な事業を行う。

ニ リサイクル運動などボランティア活動を行う。

(3) 体育委員会

イ 体育的行事の運営について必要な事業を行う。

(4) 学級委員会

イ 生徒の学習や生活などについて学級懇談会等で話し合い、学び合ってその解決と向上を図る。

ロ 会員の教養文化活動面を担当し、学年PTA、学級PTA等必要な事業を企画運営する。

2 各委員会に正副委員長を置く。正副委員長は、委員の互選により決定する。

3 委員長は当該委員会の目的達成のため、委員会を招集し、議決事項を会長に報告する。

4 各学年に学年委員長を置く。学年委員長は学級委員の互選により決定する。

~~(1) 地区委員会~~

~~イ 生徒の生活・交通等の指導と非行化防止の活動を進める。~~

~~ロ 各地区の長としての役割を持つ。~~

~~ハ 生徒の校外生活の向上を図る。~~

~~(2) 厚生美化委員会~~

~~イ 健康問題（食事・保健衛生・体育など）や美化・学校給食問題の学習を進めるとともに、改善の努力をする。~~

~~ロ 教育講演会、研修旅行、家庭教育学級等の研修を役員との協力のもとに行う。~~

~~ハ 学校の美化及び学校の環境対策について必要な事業を行う。~~

~~ニ リサイクル運動などボランティア活動を行う。~~

~~(3) 体育委員会~~

~~イ 体育的行事の運営について必要な事業を行う。~~

~~(4) 学級委員会~~

~~イ 生徒の学習や生活などについて話し合い、学び合ってその解決と向上を図る。~~

~~ロ 会員の教養文化活動面を担当し、学年PTA、学級PTA等必要な事業を企画運営する。~~

第4章 会計及び会計監査

(会計)

第12条 本会の活動に要する経費は、会費、寄付金、その他の収入によって支弁される。

2 本会の経理は、総会において決議された予算に基づいて行われる。

3 本会の決算は、会計監査を経て総会に報告され、承認を得なければならない。

4 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計監査)

第13条 監査委員は、第6条6(6)に定めるほか、必要に応じて随時監査を行うことができる。~~本会の経費を監査するために、会計監査委員1名をおく。~~

~~2 会計監査委員の任期は1年とする。ただし再任を妨げない。~~

~~3 会計監査委員は、役員会の同意を得て会長が委嘱し、総会の承認を得る。~~

~~4~~ 2 欠員が生じた場合は、すみやかに代理を選出する。

~~(改正)~~

~~第14条 この会則は、総会において出席者の3分の2以上の賛成がなければ改正することはできない。~~

(その他規程)

第14条 慶弔規程及び旅費規定等必要な規定については、総会での承認を経て別に定める。

(細則)

第15条 本会の運営に関し必要な細則は、この会則に違反しない限りにおいて、運営委員会の議決を経て定める。

2 運営委員会は、細則を制定または改廃した場合には、その結果を次期総会に報告しなければならない。

(補則)

この会則は、平成26年4月1日より施行する。

附則

1 平成26年度の役員について、副会長は3名置く。

2 平成27年4月1日一部改正。

3 平成31年(2019年)4月25日一部改正。

4 令和6年4月13日一部改正。

5 令和7年 月 日改正し、同日施行する。